

県立小野高等学校

校章
〒963-13401 田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後63

生徒数1102人(男子61人、女子41人)
教職員数14人
校長佐々木理夫



総合学科
生徒数1102人(男子61人、女子41人)
校長佐々木理夫
教職員数14人
校章由来
本校の校章は、「かしわ」の葉をデザインしたものである。四枚の葉は、校訓の「質実剛健・明朗闊達」をあらわしている。「かしわ」は他の一般的な樹木とは異なり、下の新芽の準備がしっかりと整ってから落葉する。本校は未来永劫に発展、朽ちることなく永久に輝き続けることを願い、「かしわ」の葉を校章として制定した。

■沿革
昭和23年 組合立福島県田村農蚕学校設置認可
昭和22年 県に移管、県立田村農蚕学校と改称
県立田村農業高等学校と改称
昭和17年 定時制課程(農業・家庭科併置)

校歌

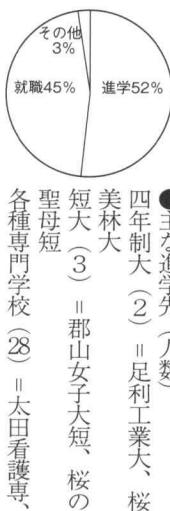
一、阿武隈の山脈
草萌ゆる小野の高原
正義をかぎし高らかに歌わん
阿武隈の山脈
草萌ゆる小野の高原
正義をかぎし高らかに歌わん
母校の榮誉

作詞/天野多津雄

作曲/岡山

直

昭和23年 組合立福島県田村農蚕学校設置認可
昭和22年 県に移管、県立田村農蚕学校と改称
県立田村農業高等学校と改称
昭和17年 定時制課程(農業・家庭科併置)



昭和27年 县立小野新町高等学校と改称
定期制募集停止
昭和30年 县立小野高等学校と改称
創立三十周年、校舎全面改築落成記念式典
昭和47年 奉行

平成2年 産業技術科・商業科・普通科の3学科編成
制服を変更する
平成14年 平成12年 総合学科完成、第一期生卒業
創立六十周年記念式典奉行
平成10年 平成4年 創立七十周年を迎える
平成24年 創立八十周年を迎える

平成14年 創立六十周年記念式典奉行
平成24年 創立七十周年を迎える
平成4年 創立八十周年を迎える

国際医療看護福祉大学校、ポラリス保健看護学院、
キヤリア医療福祉専、郡山健康科学専、国際情報工科
自動車大学校、国際ビジネス公務員大学校、国際ビューティ&フレード大学校、福島県農業総合センター農業短期大学校、福島県理工専、福島県立テクノアカデミー郡山、仙台ECO動物海洋専、仙台ウェディング&ブライダル専、仙台大原簿記情報公務員専、仙台ビューティーアート専、仙台リゾート&スポーツ専、日本デザイナーアート専、大阪情報コンピュータ専

●主な就職先(県内26名、県外1名)
イハラ建工(工業郡山事業所)、チコウテンコー・トレー・ニングセンター、東レ建材福島工場、まちづくり小野、吉田電工、リトルファクトリー、トプコンオプトネットサス、中央化学東北工場、大橋機産船引工場、(社福)三進金属工業福島工場、(二財)平田村産業振興公社、八幡屋、あおき郡山本部、あづま食品郡山工場、カワチ薬品、東京美術紙工協業組合、小野町役場、自衛隊一般曹候補生

●全生徒の主な出身中学校(5年度)()内新入生数
一、小野中学校42名(15)二、ひらた清風中学校12名(0)
三、御館中学校6名(2)四、滝根中学校5名(1)
五、船引中学校4名(2)五、三春中学校4名(2)
七、大越中学校3名(0)七、常葉中学校3名(1)
七、岩江中学校3名(1)七、川内中学校3名(1)

■学校をとりまく環境
本校の通学区域は3市2郡に及ぶ。本校のある小野町は、阿武隈山地の高原地帯に位置し、標高約450m、夏井・阿武隈両河川の分水嶺に近く、夏井の溪流がほぼこの中央部を東西に貫流し、いわき市を経て太平洋に注いでいる。

■施設
校地面積
建物面積
行事
記念日、7月球技大会、10月芸術鑑賞、11月マラソン大会・体育祭・修学旅行・遠足など
■校風
本校生徒は「質実剛健・明朗闊達」を校訓として、それぞれの進路実現を目指し、積極的かつ生き生きと学校生活を送っている。

■部活動の状況
運動部
●野球、バスケットボール、バレー、卓球、バドミントン、テニス
●剣道、弓道、陸上競技、卓球、バドミントン、テニス
●文化部
●放送
●活躍状況(令和5年度)
弓道部で2年生男子生徒が、県新人大会男子個人第1位になり、東北選抜大会及び全国高校選抜大会に出場するなど、多くの部が活動に活動している。また、家庭クラブは、地域産品を使用した6次化メニューを開発し、全国うまいもん甲子園への出場やふくしま産業賞学生部門銀賞受賞など、地域に開かれた活動に挑戦している。

■進学・就職状況(令和5年3月卒業)
●主な進学先(人数)
四年制大(2)足利工業大、桜美林大
短大(3)郡山女子大、桜の聖母短
各種専門学校(28)太田看護専、

平成10年度に総合学科が設置され、総合学科として自己進路への自覚を促し、個性を生かした主体的な学習を進めている。単位制、2期制を採用しており、文理総合、産業技術、ビジネス、福祉教養の4系列を設けている。生徒は多様な選択科目から自分の時間割を組み、少人数によるきめ細かい指導を受け、進路実現を図っている。また、施設面でもコンピュータ室、介護実習室、生物工学実習室、農場等を備え、社会に出て役立つ資格取得ができる、学習しやすい環境づくりを行っている。また、平成28年に沖縄県立八重山農林高等学校と友好交流協定を締結しており、相互に訪問するなど交流活動に力を入れている。また、小野町六次化商品開発に協力し、成果をあげており地域と連携した活動を行っている。

令和8年4月に船引高校と統合し、新しい総合学科の高校として再出発する。

■専門課程(2年制)
生産機械技術科/電気エネルギー制御科
電子情報技術科/住居環境科
→ 生産機械システム技術科/生産電気システム技術科
生産電子情報システム技術科/建築施工システム技術科
■独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮城支部
東北職業能力開発大学校
〒987-2223 宮城県栗原市栗原町26 TEL0228-22-6614 https://www3.jeed.go.jp/miyagi/college/

学校法人 八文字学園

水戸経理専門学校

水戸電子専門学校

水戸看護福祉専門学校

水戸自動車大学校

学園本部 T310-0812
茨城県水戸市浜田2-16-12
TEL029-221-8800 (代表)
URL https://www.mito.ac.jp/ E-mail my1@mito.ac.jp